取付説明書

INAX

ワイドスイング収納

■取付前にこの説明書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

1. 安全上のご注意（必ずお守りください）

■表示内容を無視して誤った取付けをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「使用者または取付作業者が死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「使用者または取付作業者が軽傷を追う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

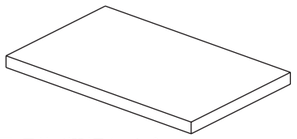
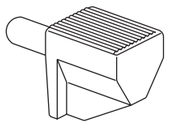
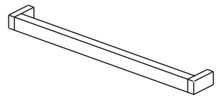
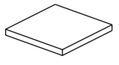
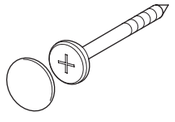
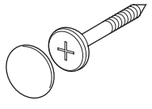
⃠	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 注意

ワイドスイング収納を取り付ける取付木（厚み30mm以上、幅90mm以上）が指定通りに使用されていることを確認してから取り付けてください。
※取付木に十分なねじ保持力がないと、ワイドスイング収納が使用中に転倒し、ケガをする恐れがあります。 ❗

ワイドスイング収納を設置する場合、必ず壁面に固定するか、壁面に固定されている隣接する他のユニットと連結してください。
※固定が不十分であったり、されていないワイドスイング収納が使用中に転倒し、ケガをする恐れがあります。 ❗

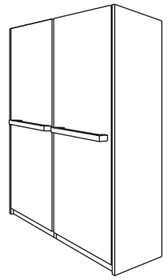
2. 同梱部材

棚板	棚ダボ	取っ手
 数量:5枚/棚板タイプ 3枚/引出しタイプ	 数量:4個/棚板	 数量:1個（取付けねじ（2本）付き）
高さ調整板	**ユニット壁固定ねじ**	**ユニット連結ねじ**
 数量:4枚	 寸法:平頭コースレッド5.3×60（化粧キャップ付） 数量:4本	 寸法:連結TP 4×28（化粧キャップ付） 数量:6本

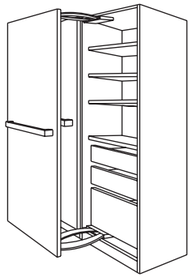
※扉調整の際に六角レンチが必要となります。
調整が必要の場合は現場にて用意してください。

断面寸法4mm

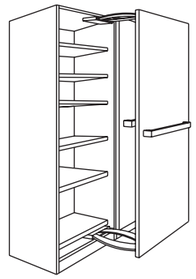
3. 取付完成図の確認



取付完了図



〈引出し収納タイプ〉

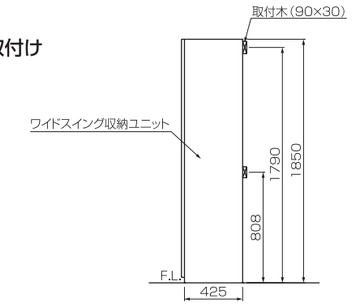


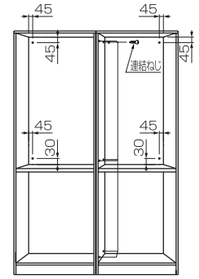
〈棚板収納タイプ〉

〈図のように、扉は内開きとなります〉※左（右）側に設置したユニットの扉は右（左）開きです。

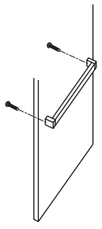
4. 取付方法

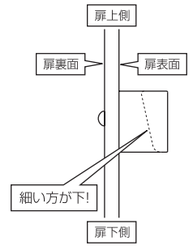
4-1 ユニットの取付け



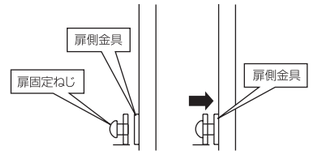


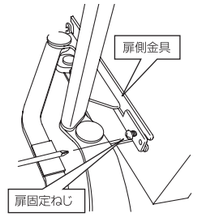
（1）扉を取り外します。取外し方法は「4-3 扉の調節（5）扉の取外し・取付け」を参照してください。
（2）引出し付ユニットがある場合は、引出しを取り外します。取外し方法は本体同梱の取扱説明書を参照してください。
（3）図面に基づき、ユニットを仮設置します。
（4）ワイドスイング収納を2体以上連結して設置する場合や、他のユニットと隣接して設置する場合は、ユニットの上端の墨（H1850）を基準に、水平器等で水平レベルを確認しながらユニットを連結ねじで連結します。
※水平レベルが出ていない場合は、ユニットに同梱されている高さ調整板を使用して調整してください。
水平レベルが出ていないと、扉開閉時に無理な力がかかり扉の開け閉めがスムーズにできなくなる恐れがあります。
（5）水準器、下げ振り等を利用して垂直レベルを確認しながら壁固定ねじで壁面に固定します。
（6）右図を参照し、（1）で外した扉に同梱の取っ手を取り付けます。
※取っ手握り部の細かい方が扉下側に来るように取り付けてください。





（7）扉を取り付けます。
取付方法は「4-3 扉の調節（5）扉の取外し・取付け」を参照してください。
（8）扉の調節
ユニットの扉のチリが合っていない場合は扉位置の調節を行います。扉の調節方法は「4-3 扉の調節」を参照してください。
（9）扉固定ねじの締め付けを行います。
図を参照して、扉側金具に接する位置までねじを締め付けます。





株式会社INAX

お客様相談センター商品相談窓口　ナビダイアル ☎0570-017173
平日【9：00～19：00】対応　土日・祝日【10：00～18：00】対応（年末年始・夏期休暇は除く）
※ナビダイヤルは、PHS・IP電話等はご利用できません。☎0562-31-0793をご利用ください。

4-2 棚板・引出しの取付け

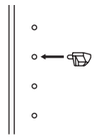
⚠ 注意

棚受けダボは棚板に完全に差し込み、棚板をセットし、確実に棚板が固定されていることを確認してください。
※棚板が落下してケガをする恐れがあります。

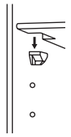
（1）ユニット内のゴミをはき出し、よく絞った柔らかい布で水拭きします。

（2）棚板を所定の位置にセットします。

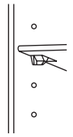
①側板のダボ穴に棚受けダボ（凹凸部が下になるように）を差し込みます。



②上方から棚板を棚受けダボにセットします。



③棚板のセット完了

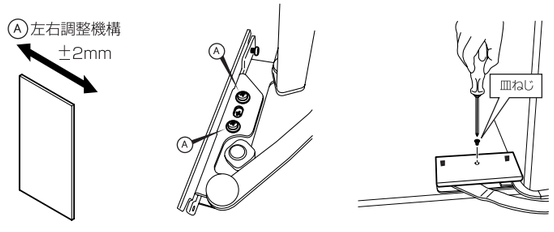


（3）引出しがある場合は、引出しを取り付けてください。取付方法は、本体同梱の取扱説明書を参照してください。

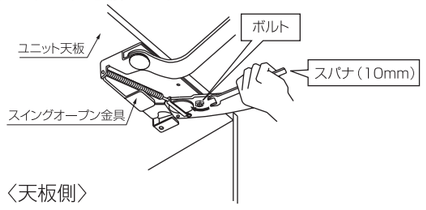
4-3 扉の調整

（1）左右方向の調整
図に示すAねじをゆるめ、扉を左右に調整します。
適正な位置でAねじを締め付けてください。
※左右方向は±2mmの範囲で調整が可能です。

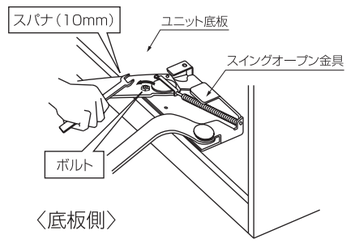
（2）上下方向の調整
①カバーの取外し
カバー中央部の皿ねじを外し、カバーを取り外します。



②アーム支持部のボルトを緩めます。



〈天板側〉

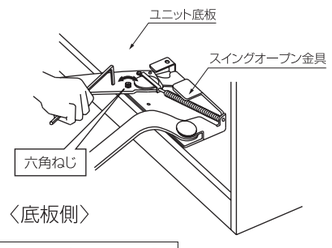


〈底板側〉

③ ②で取り外したボルトの内側にある六角ねじを調整します。
※4mmの六角レンチを別途準備してください。

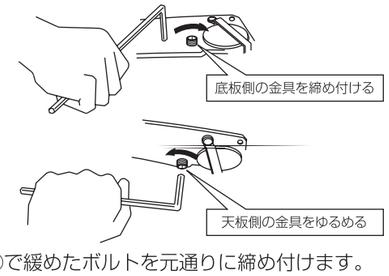
〈天板側〉

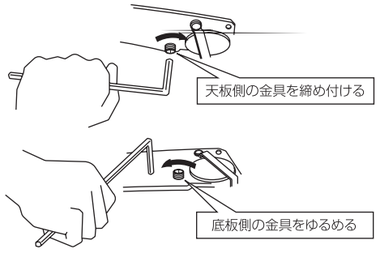
【扉を上げたいとき】



〈底板側〉

【扉を下げたいとき】

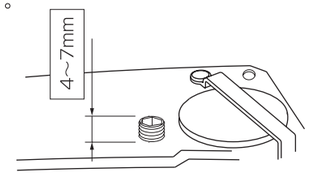




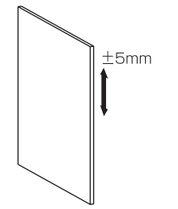
④ ②で緩めたボルトを元通りに締め付けます。

〈注意〉

①六角ねじは、ねじの出幅を4mm～7mmの間で調整してください。
ねじを締め(ゆるめ)すぎると扉をスムーズに開閉できなくなる恐れがあります。



上下方向調整可能範囲



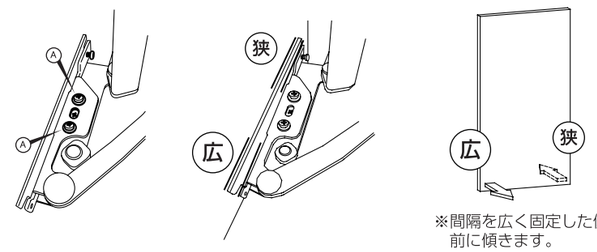
※上下方向は±5mmの範囲で調整可能です。

②六角ねじ調節範囲は、天板側・底板側で同じ値で合わせてください。

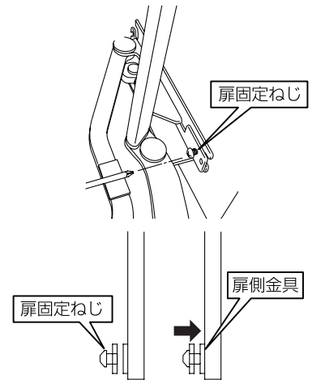
（例）扉を上げる際　底板側の六角ねじを2mm締め付けた場合
→天板側の六角ねじを2mmゆるめる

※片側の六角ねじのみ調節すると、扉に無理な力が加わり扉をスムーズに開閉できなく恐れがあります。

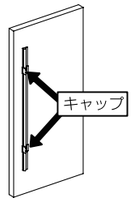
（3）傾きの調整
①Aねじをゆるめます。
②前に傾けたい側を広い間隔に調整しAねじを締め付けます。
③扉固定ねじを扉側金具に接する位置まで締め付けます。

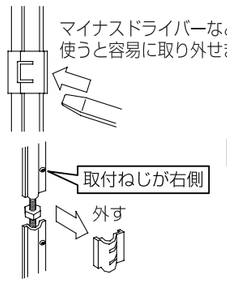


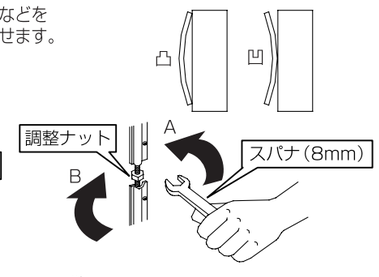
※間隔を広く固定した側が前に傾きます。



（4）反りの調整
扉が反っている場合、扉裏面に取り付けられている「扉反り矯正金具」で反りを矯正することができます。
①キャップを取り外します。
②調整ナットを回して反りを調整します。
※取付ねじが右（左）側の場合の調整
〈扉が凸に反っている場合〉
調整ナットをA（B）の方向へ回します。
〈扉が凹に反っている場合〉
調整ナットをB（A）の方向へ回します。

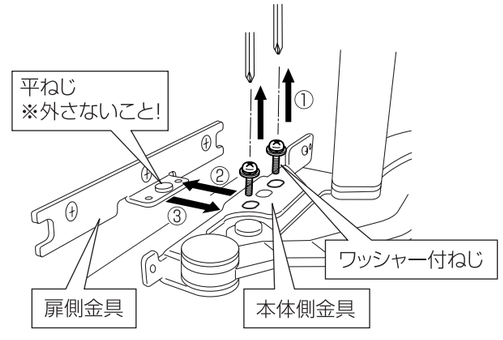






（5）扉の取外し・取付け
①ワッシャー付ねじを取り外します（2ヶ所）
※底板側，天板側ともに外します。
※必ず扉を支持しながらねじを外してください。
扉が脱落してケガをする恐れがあります。
②扉を取り外します。
③取付けは、扉側金具を本体側金具にはめ込み、
①で外したワッシャー付ねじを締め付けてください。

（注意）扉側金具中央部の平ねじは外さないでください!



4-4 引出しの調整

本体同梱の取付説明書を参照してください。